

# 下甌



▲大晦日の夜に子どもたちの前に現れる「甌島のトシドン」は伝統行事とされ、平成21年に国連教育科学文化機構(ユネスコ)の無形文化遺産に登録されました。



▲瀬々野浦海岸から望む東シナ海に沈む夕日



ナポレオン岩



▲青瀬地区の開業医平田清氏(故人)が、往診の途中に見た蟹気楼を詠んだ句

甌島の野犬をテーマに椋鳩十が描いた児童文学「孤島の野犬」の像が建てられています。



釣掛埼灯台

観光船「おとひめ」(手打港) 7月～9月は定期観光便、10月～6月はチャーター便として出航します。

手打バイパス(約4.9km)が平成23年に開通しました。手打トンネル、青瀬トンネル、瀬尾大橋などで手打と青瀬をつなぎます。



▲瀬尾観音三滝(キャンプ場あり)



青瀬・瀬尾を望む下甌の海

下甌地域には、海に囲まれた自然が生み出した断崖絶壁が存在し、見る者を圧倒します。特に瀬々野浦海岸の「ナポレオン岩」や金山海岸の奇岩群は、景勝地として知られています。甌島列島最南端の手打地区は、テレビドラマ「Dr.コトー診療所」のモデルにもなりました。ウミガメが産卵のために上陸する遠浅の白砂浜「手打海岸」は、映画「釣りバカ日誌9」のロケ地としても知られています。また、海水浴やダイビングなどのマリンスポーツが楽しめる拠点でもあります。他にも下甌地域には、三段に落ちる滝「瀬尾観音三滝」など、各地域に癒される景観があります。

下甌島周辺は豊富な海産物に恵まれ、タカエビやキビナゴなどは島の特産品となっています。



# 祝 薩摩川内市市制施行10周年

【問合せ先】 〓本庁総務課 〓(23) 5111 (内線4531)



手打海岸



▲第3回こしき島アクアスロン大会

## 主な1月の10周年記念イベント

- ◆ 1月1日(木) 新春初泳ぎ大会
- ◆ 1月11日(日) 成人式
- ◆ 1月17日(土) 川内駅おもてなし事業
- ◆ 1月18日(日) 食育・地産地消フェスタ
- ◆ 1月25日(日) 地区コミュニティ対抗綱引大会

◆ 1月25日(日) とうごう天神梅マラソン大会  
◆ 新春かのこロードレース大会  
◆ 菜生(再生炭)くんフェア「川内汚泥再生処理センター施設開放」  
\* 問合せ先などは、市ホームページのイベントカレンダーをご覧ください。

平成24年度から始まった「こしき島アクアスロン大会」が、今年も10月18日(土)に開催されました。参加者は甌島の青い海や起伏に富んだコースで、水泳とランニングの合計タイムを競い合いました。



# いきいき健康情報

第15回 インフルエンザ予防について

このコーナーでは、市民の皆さまの健康づくりに役立つ情報を掲載します。

## インフルエンザとは

インフルエンザは、インフルエンザウイルスによって引き起こされる感染症です。同ウイルスにはA・B・Cの3つの型があり、特にA型・B型は大きな流行を引き起こします。インフルエンザは、世界の各地域で毎年流行しています。また、数十年に一度、A型が大きく変化したウイルスが大流行するという歴史があります。最近では、平成21年に新型インフルエンザが世界的に流行し、日本でも流行しました。

## インフルエンザの予防

感染の予防には、手洗い・うがい、マスクの着用、人ごみを避ける、栄養・休養を充分取ることなどが大切です。インフルエンザは感染力が強いので、家庭内、病院内、集団生活の場で容易に感染を引き起こします。それを防ぐためには、ワクチンでの予防接種が重要です。季節性インフルエンザの潜伏期間は1日から3日で、流行期間は12月から3月です。早めに予防接種を受けましょう。



## インフルエンザ予防接種の助成について

インフルエンザ予防接種の助成対象者は、次のいずれかです。  
① 65歳以上の方

- ② 60歳以上65歳未満の方で、心臓、腎臓、呼吸器、免疫の身体障害者手帳1級を所持している方
- 【助成対象接種期間】 10月1日(水)～12月31日(水)
- 【助成対象者の自己負担額】 1000円
- \* 対象者が生活保護受給者の方は全額免除
- ▼ 予防接種時に必要なもの
- ① 本市の住民であることを証明できるもの(健康保険証など)
- ② 健康手帳・身体障害者手帳・生活保護受給証明書(お持ちの方のみ)

冬場の流行時期に備えるとともに、健康維持のため、早めの予防接種に心掛けましょう。個人への通知はしませんので、希望する方は、医療機関に直接ご予約ください。



【問合せ先】=市民健康課(川内保健センター内) 〓(22)8811